



# IMR研修会2026 . 3

## 「IMRを始めよう、IMRをより深めよう」

IMR (Illness Management and Recovery 疾病管理とリカバリー)は精神疾患を持つ人が症状を自己管理し自分自身のリカバリーを実現するために、役立つ情報や方法を獲得することを目的とした心理社会的介入プログラムです。

本研修会では、IMRの概要とIMRを実践する上での利点・障壁などについて話し合います。IMRの実践の実際についても情報交換をいたします。

また、IMRの中核となるリカバリーについても理解を深めていきます。

研修会はオンデマンド講義、ライブ講義（Zoomミーティング使用）

グループワーク（Zoomミーティング使用）の混合型です。

また、実践で活用できる最新版ワークブックもご提供いたします。

ワークブックはご自身で印刷して実践にご利用いただけます。

定員

30名

ライブ講義日時

3 月 1 日（日） 9:00～13:00

申込締切 : 2月16日迄

開催方法 : オンデマンド講義 ライブ講義（Zoomミーティング使用）

参加費 : 12,000円（ワークブック付き、ご自身で印刷してご利用いただけます）

対象 : IMRに関心を持っている精神保健医療福祉分野の専門職の方

定員 : 30名

申し込み方法 Peatix <https://imr2026-by-lily.peatix.com/>



お申込みQRコード

※入金確認後、配信サイト・ワークブックのURLをお送りします。

※入金後のキャンセルはできません。チケットを購入した方で、当日の参加が困難になった場合は主催者までご連絡ください。グループワークを行うため、ご協力をお願いいたします。

※事前に、オンデマンド講義をご視聴ください。2月1日～3月31まで配信予定です。

※ プログラムは裏面に記載

主催 : IMRネットワーク  
共催 : 一般社団法人 Lily of the valley

問合せ先: 一般社団法人 Lily of the valley (坂本)  
[sakamoto\\_akiko@kurume-u.ac.jp](mailto:sakamoto_akiko@kurume-u.ac.jp)





# プログラム



① 

オンデマンド講義：2月1日から配信

開催方法：YouTube 限定配信（3/31迄）

- IMR概要
- IMRの原則と構成
- 研究と評価について
- IMR実践の一例

※ライブ講義前までに受講ください

② 

ライブ講義：3月1日（日）9時～13時

開催方法：Web方式（Zoomミーティング使用）

- IMRとは
- リカバリーについて
- IMRの体験
- IMR導入・維持について
- 質疑応答

※グループワークを行います

## 【講師】

内野	俊郎	（久留米大学医学部神経精神医学講座）
坂本	明子	（久留米大学文学部社会福祉科）
吉見	明香	（横浜市立大学附属市民総合医療センター）
加藤	大慈	（戸塚西口りんどうクリニック）
中村	亮太	（金沢文庫エールクリニック）
藤田	英美	（横浜市立大学附属病院精神科心理室）
内山	繁樹	（神奈川県立茅ヶ崎特別支援学校）
池田	直矢	（東京大学医学部附属病院）
武井	寛道	（医療法人社団清心会藤沢病院）
藤原	雅也	（医療法人社団清心会藤沢病院）
中村	正子	（鷹岡病院）
渡辺	厚彦	（横浜市総務局職員健康相談室）他

